

「家庭ごみ袋代の値下げを求める請願署名」への

ご協力をお願い（申入書）

御中

2006年10月より家庭ごみ袋の有料化が実施され、以来10年、資源ごみの分別を進めるなど私たち市民の努力によってごみは減り続け、この10年間で4割以上も減らすことができたと聞いています。

その一方、長引く不況でくらしがますます大変になる中で、ごみ袋代の負担が重く「ごみ袋代が高い」「努力してごみを減らしてきたのだから値下げしてほしい」の声が多いのが現状です。

有料化で京都市に入ってくる収入は必要経費を差し引いても年間10億円以上とのことで、しかも現在そのお金を使って横大路の南部クリーンセンターに2億5000万円もかけて展望台が作られようとしています。

市民の希望は展望台よりゴミ袋代の値下げではないでしょうか。

私たちは、京都市の家庭ごみ袋代の値下げを求める請願署名を集めています。

地域から京都市内全体にこの署名を広げたいと思っています。

貴団体にもぜひ、ご一緒に取り組んでいただけるよう、よびかけます。

= ご協力をお願い =

- 1 賛同団体になってください
- 2 署名を集めてください
ホームページから、署名用紙をダウンロードできます
- 3 ごみ袋代について考える学習会を開いてください。講師紹介します。
また、学習会にご参加ください。
- 4 「ごみ袋値下げニュース」を配付してください

年 月 日

- ・ごみ袋の値下げを求める市民の会
代表 中村しま 京都市伏見区小栗栖中山田町 12-101
- ・ごみ袋の値下げを求める市民の会@さかの
世話人 大西育子 京都市右京区嵯峨野清水町 4
ホームページ

http://www.geocities.jp/gomibukuro_kyoto/